

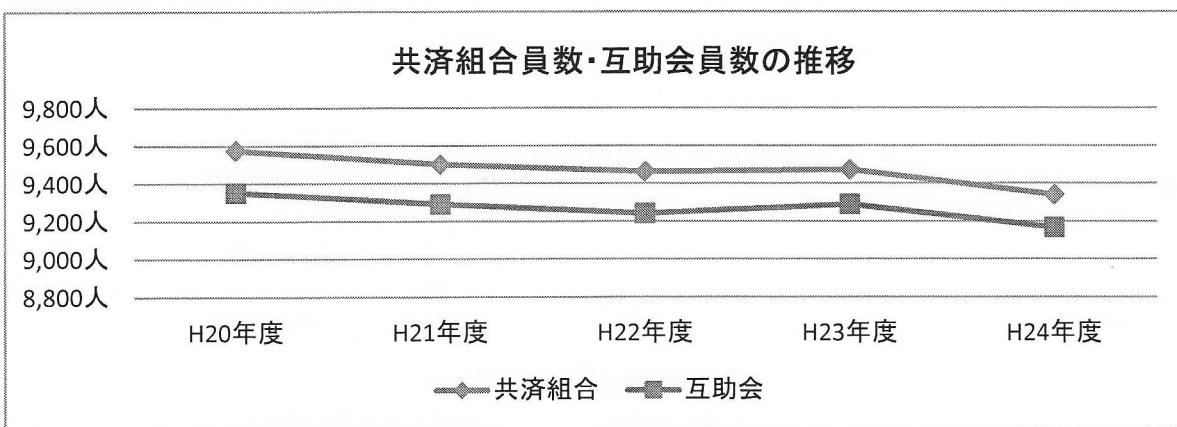
厚生事業に関するアンケート調査票

公立学校共済組合石川支部(以下「共済組合」という。)と石川県教職員互助会(以下「互助会」という。)の現状

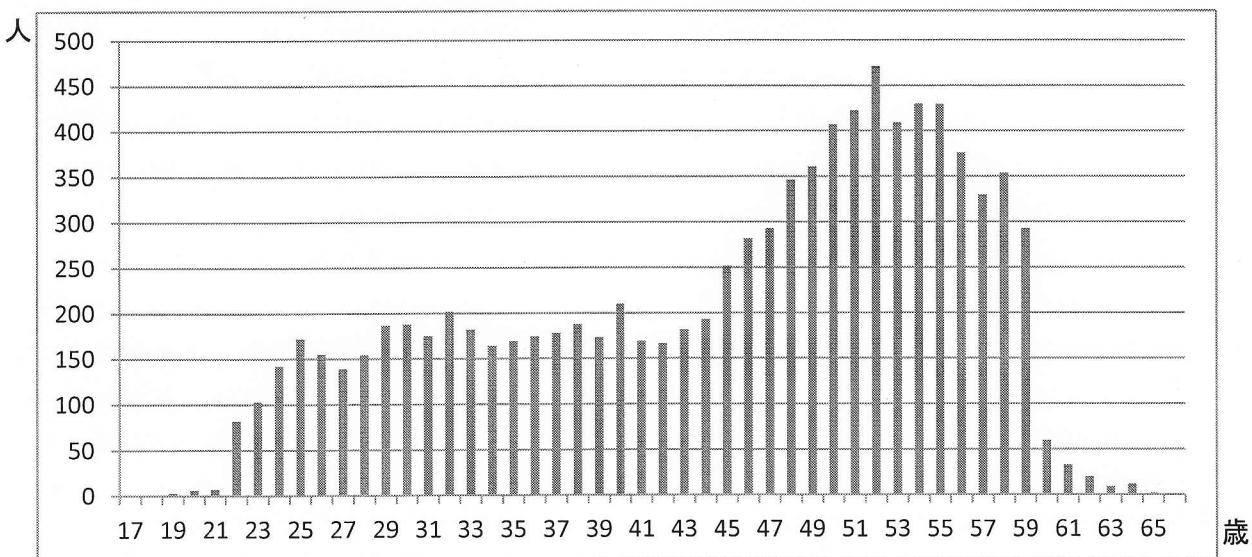
下記のグラフのように、今後10数年間にわたって多数の退職者が見込まれることから、全体として共済組合員数・互助会員数が減少し、掛金収入の減少が避けられない状況です。

◆共済組合員数・互助会員数 の推移

| 区分 | H20年度 | H21年度 | H22年度 | H23年度 | H24年度 |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 共済組合 | 9,577人 | 9,502人 | 9,463人 | 9,473人 | 9,340人 |
| 互助会 | 9,353人 | 9,290人 | 9,241人 | 9,289人 | 9,167人 |



◆年齢別(共済組合員・互助会員)数 【平成25年6月1日現在】



以下の問い合わせに答えください。

問1 基本事項について

回答欄

(1) あなたの所属をお答えください。

- ① 小学校
- ② 中学校
- ③ 高等学校
- ④ 盲・ろう・特別支援学校
- ⑤ 大学
- ⑥ 教育委員会事務局(出先機関含む)
- ⑦ その他

(2) あなたの勤務地をお答えください。

- ① 加賀市・小松市・能美市・能美郡(川北町)
- ② 野々市市・白山市
- ③ 金沢市
- ④ かほく市・河北郡(内灘町、津幡町)
- ⑤ 羽咋郡(志賀町、宝達志水町)・羽咋市
- ⑥ 鹿島郡(中能登町)・七尾市
- ⑦ 函館郡(穴水町、能登町)・輪島市・珠洲市

(3) あなたの性別をお答えください。

- ① 男
- ② 女

(4) あなたの年代(平成25年4月1日現在)をお答えください。

- ① 10代
- ② 20代
- ③ 30代
- ④ 40代
- ⑤ 50代
- ⑥ 60代以上

(5) あなたの職種をお答えください。

- ① 教員
- ② 教員以外の職種

問2 共済組合の厚生事業について

(1) 共済組合では、下記の各種厚生事業を実施しています。各事業について、A欄～D欄の設問にお答えください。

A欄:過去5年間の利用の頻度 ①複数回利用したことがある ②1回利用したことがある ③利用したことがない

<上記A欄で、①又は②を選択した場合に、お答えください。>
 B欄:満足度 ①満足な内容だった ②どちらともいえない ③不満な内容だった

<上記A欄で、③を選択した場合に、その主な理由を一つだけお答えください。>
 C欄:利用しなかった理由 ①抽選にはずれた ②日程が合わない ③個人負担が多い ④会場が不便
 ⑤事業を知らない ⑥内容に興味がない ⑦必要がない ⑧その他(対象外等)

D欄:方向性 ①充実してほしい ②継続してほしい ③縮小してもよい ④廃止してもよい ⑤わからない

| 区分 | 事業名 | 事業内容 | 対象者及びH24年度実績 | A | B | C | D |
|---------|------------------------------|---|--------------------|-----------------------|-----|-----------|-----|
| | | | | 利用頻度 | 満足度 | 利用しなかった理由 | 方向性 |
| 健診事業 | 1 1泊2日ドック | 健康保持・疾病の早期発見を図るための1泊2日のドック(自己負担:定率) | 希望する組合員985人 | | | | |
| | 2 1日ドック | 健康保持・疾病の早期発見を図るための1日のドック(自己負担:定率) | 希望する組合員1,493人 | | | | |
| | 3 PET健診 1泊2日ドック | がんの早期発見を図るためのPET-CT健診・1泊2日のドック(自己負担:定率) | 希望する組合員53人 | | | | |
| | 4 指定年齢50歳ドック | 50歳の節目の1日ドック又は1泊2日ドック(自己負担:定率) | 50歳の組合員384人 | | | | |
| | 5 指定年齢45歳ドック | 45歳の節目の1日ドック又は1泊2日ドック(自己負担:定額) | 45歳の組合員262人 | | | | |
| | 6 指定年齢40歳ドック | 40歳の節目の1日ドック又は1泊2日ドック(自己負担:定率) | 40歳の組合員151人 | | | | |
| | 7 脳ドック | 脳卒中などの脳の病気の早期発見を図るための脳ドック(自己負担:定率) | 40歳以上の希望する組合員216人 | | | | |
| | 8 脳MRI+1日ドック | 健康保持・疾病の早期発見を図るための、脳MRIと1日ドックの検査項目を網羅(自己負担:定率) | 希望する組合員60人(H25予定) | (H25年度からの実施事業のため記載不要) | | | |
| | 9 女性健診 | 乳がん・子宮がんの早期発見を図るための健診(自己負担:原則なし) | 希望する女性組合員1,286人 | | | | |
| | 10 肺がん検診 | 肺がんの早期発見を図るための健診(自己負担:なし) | 40歳以上の希望する組合員881人 | | | | |
| 健康づくり事業 | 1 元気力アップセミナー | 生活習慣病を未然に防ぐ方法及びこころのリラクゼーション法(メンタルヘルスへの対処法)を習得するセミナー | 希望する組合員62人 | | | | |
| | 2 女性健康講座 | 女性特有の疾病について知識や予防法等を習得する講座 | 希望する女性組合員63人 | | | | |
| | 3 メンタルヘルス相談 | 医師・臨床心理士による心の健康に関するメンタルヘルス相談(3回まで全額無料) 相談機関: かとうクリニック(金沢)、Jクリニック(金沢) 金沢工業大学臨床心理センター(野々市)、井上クリニック(金沢) すずき心のクリニック(小松)・すずき心のクリニック(金沢) 金沢こころクリニック(金沢)、公立能登総合病院(七尾) | 希望する組合員及び家族19人 | | | | |
| | 4 心の健康チェック | ストレス度等をコンピューターでチェック・分析し、専門家によるアドバイスを得る。(22歳、27歳、32歳、37歳、42歳、47歳、52歳、57歳の組合員が対象) | 該当者1,890人 | | | | |
| | 5 ストレスドック | こころのストレスの状況をチェックし、対処方法を助言 医療機関:金沢社会保険病院 | 希望する組合員9人 | | | | |
| | 6 メンタルヘルス冊子配付 | 新規採用組合員へのメンタルヘルスハンドブックの配付(H22～H24年度に全組合員に配付済み) | 新規採用組合員1,286人 | | | | |
| 一般事業 | 1 生涯生活設計セミナー <共済組合・互助会共催> | 生涯生活設計を確立するとともに、意欲の向上と退職後の生活変化に適切に対応し、充実した人生を実現するためのセミナー(1泊2日) | 40歳以上の希望する組合員73人 | | | | |
| | 2 生涯生活設計ガイドブック配付 | 生活基盤の安定を図るための冊子の配付 | 50歳の組合員488人(H25予定) | (H25年度からの実施事業のため記載不要) | | | |
| | 3 宿泊利用等補助 | 指定宿泊施設に宿泊するとき、費用の一部を補助(1人1泊2,000円) | 全組合員2,053人 | | | | |
| | 4 保育用品配付 | 組合員及び被扶養配偶者が出産したとき、保育用品(4品目から選択)を配付 | 該当者196人 | | | | |

回答欄

(2) 人間ドック事業の受診枠と自己負担額について、今後どのようにしたらよいとお考えですか。

- ① 受診枠が減少しても、自己負担額を維持(又は引き下げ)してほしい。
- ② 自己負担額が増加しても、受診枠を維持(又は拡大)してほしい。
- ③ 現状のままでよい。
- ④ わからない。

※共済組合では、人間ドックの検診費用の約75%を補助しています。

(自己負担額は、人間ドック検診費用の約25%)

(例) 北陸中央病院の場合(平均) (円)

| | 検診費用 | 共済組合補助額 | 自己負担額 |
|---------|--------|---------|--------|
| 1泊2日ドック | 65,480 | 49,100 | 16,380 |
| 1日ドック | 28,745 | 21,500 | 7,245 |
| 脳ドック | 47,570 | 35,600 | 11,970 |

(3) 現在実施している厚生事業について意見があれば、その事業名と意見を具体的に記載ください。

| 事業名 | 意 見 |
|--------------|-------------------------------|
| 例:メンタルヘルス～事業 | 例:メンタルヘルス～について、～のような内容にしたらよい。 |

(4) 今後、共済組合の事業として、新たに実施したらよいと思う分野・事業がありましたら、具体的に記載してください。

| |
|------------------------------|
| 例:～を目的として、～を対象に、～ような内容の事業を実施 |
|------------------------------|

問3 互助会の厚生事業・福祉給付事業について

(1) 互助会では、下記の厚生事業・福祉給付事業を実施しています。各事業について、A欄～D欄の設問にお答えください。

A欄:過去5年間の利用の頻度 ①複数回利用したことがある ②1回利用したことがある ③利用したことがない

<上記A欄で、①又は②を選択した場合に、お答えください。>

B欄:満足度 ①満足な内容だった ②どちらともいえない ③不満な内容だった

<上記A欄で、③を選択した場合に、その主な理由を一つだけお答えください。>

C欄:利用しなかった理由 ①抽選にははずれた ②日程が合わない ③個人負担が多い ④会場が不便
⑤事業を知らない ⑥内容に興味がない ⑦必要がない ⑧その他(対象外等)

D欄:方向性 ①充実してほしい ②継続してほしい ③縮小してもよい ④廃止してもよい ⑤わからない

| 区分 | 事業名 | 事業内容 ()内は会員への補助額等 | H24年度 実績 | A | B | C | D |
|--------|----------------|--|-------------|------|-----|-----------|-----|
| | | | | 利用頻度 | 満足度 | 利用しなかった理由 | 方向性 |
| 厚生事業 | 施設利用補助 | | | | | | |
| | (1)水族館等 | 「のとじま水族館、いしかわ動物園、ふれあい昆虫館」の利用に対する補助(100~1,100円) | 6, 946件 | | | | |
| | (2)美術館等 | 「県立美術館、七尾美術館、輪島漆芸美術館、能登島ガラス美術館」の利用に対する補助(80~500円) | 1, 076件 | | | | |
| | (3)プール | 「辰口丘陵公園プール、輪島市民プール、いしかわ総合スポーツセンターーブル、健民海浜公園プール」の利用に対する補助(160~600円) | 2, 100件 | | | | |
| | (4)海の家 | 「海の家」の利用に対する補助(500円) | 51件 | | | | |
| | (5)スタジアム | 「クアハウス九谷、スポーツギャザー770、珠洲ビーチホテルウェーブ、ダイナミック」の利用に対する補助(300~500円) | 384件 | | | | |
| | (6)スキーリフト | 「県内スキー場」のスキーリフト購入に対する補助(600円) | 1, 360件 | | | | |
| | (7)山の家 | 「白山室堂、白山南竜山荘」の利用に対する補助(1,700円) | 97件 | | | | |
| | (8)リフレッシュライフ | 「能登リゾートエリア増穂浦、鉢ヶ崎ケビン、白峰緑の村ケビン、グリーンバレー白馬」の利用に対する補助(利用料金の1/2) | 55件 | | | | |
| | (9)大野からくり記念館 | 「金沢港大野からくり記念館」の利用の際に団体料金適用 | — | | | | |
| 2 | 研修旅行(思い出づくりの旅) | 55歳以上で退職するとき、退職年度に家族と1泊以上の旅行をした際に補助(20,000円限度) | 223件 | | | | |
| 3 | 主催旅行 | 能登空港利用東京1泊2日の旅(互助会が12,000円を負担) | 57件 | | | | |
| 4 | 観劇等補助 | 能登演劇場公演を観劇した際の補助(2,000円) | 70件 | | | | |
| 5 | 映画鑑賞券の販売斡旋 | 「ワーナーマイカルシネマズ、コロナシネマワールド、ユナイテッドシネマ、イオンシネマ、シネマサンシャインかほく」の映画鑑賞券の割引販売 | 599件 | | | | |
| 6 | テーマパーク利用斡旋 | 「東京ディズニーリゾート、ユニバーサルスタジオジャパン、ナガシマスパーランド」の利用斡旋(メンバーシップカードの発行、利用券の発行) | 121件 | | | | |
| 福祉給付事業 | 1 結婚祝品 | 会員が婚姻したとき(35,000円) | 153件 | | | | |
| | 2 入学卒業祝品 | 会員の子が小学校へ入学したとき、中学校へ入学したとき、中学校を卒業したとき(10,000円) | 1, 168件 | | | | |
| | 3 永年勤続慰労品 | 会員期間が25年に達したとき(30,000円) | 392件 | | | | |
| | 4 単身者給付品 | 一度も婚姻することなく50歳以上で退職するとき(50,000円) | 2件 | | | | |
| | 5 宿泊補助 | 指定宿泊施設に宿泊するとき、費用の一部を補助(1人1泊2,000円) | 339件 | | | | |

(2) 現在実施している厚生事業・福祉給付事業について意見があれば、その事業名と意見を具体的に記載してください。

| 事業名 | 意 見 |
|-----|-----|
| | |

(3) 今後、互助会事業として、新たに実施したらよいと思う分野・事業がありましたら、具体的に記載してください。

例: ~を目的として、~を対象に、~のような内容の事業を実施

問4 共済組合・互助会の事業の周知等について

回答欄

(1) 広報誌「福利いしかわ」(年4回全員に配付)を読んでいますか。

- ① よく読む。
- ② 記事を選択して読む。
- ③ ほとんど読んでいない。(又は読まない。) (その理由)
- ④ 発行されていることを知らない。

)

(2) 共済組合又は互助会のホームページにアクセスしたことはありますか。

- ① よくアクセスする。
- ② ときどきアクセスする。
- ③ アクセスしたことがない。
- ④ あることを知らない。

※共済組合ホームページ <http://www.kouritu.go.jp/ishikawa>
互助会ホームページ <http://www.ishikyogo.or.jp>

(3) 事業等の内容は、どのような方法で知りますか。(複数回答可)

- ① 職場で回覧された通知文等で知る。
- ② 広報誌(福利いしかわ)を見て知る。
- ③ 共済組合・互助会のホームページで知る。
- ④ 上司・同僚・事務員に聞いて知る。
- ⑤ その他()

(4) 広報(通知文、広報誌、ホームページ)での事業の周知方法は、現行のとおりでよろしいですか。

- ① 現行どおりでよい。
- ② もう少し工夫が欲しい。
- ③ 広報誌の紙媒体での配付を取りやめ、ホームページ、メールによる周知で十分である。
- ④ その他()

<自由意見欄>

○共済組合・互助会に対して、ご意見があればご記入ください。

ご協力ありがとうございました。